

令和6年11月19日

課名 地域政策局国際課

担当者 課長 大小田（おおこだ）

内線 2358

課名 環境県民局文化芸術課

担当者 課長 夏目

内線 2718

広島県・グアナファト州友好提携10周年に係る メキシコ合衆国訪問結果について

1 要旨・目的

広島県とメキシコ合衆国グアナファト州との友好提携が10周年を迎えることから、同国に訪問団を派遣し、県議会団とともに、友好提携10周年記念レセプションへの参加等により、同州との交流を促進したほか、メキシコ広島県人会交流会への参加等により、県人会との関係の維持・強化を図った。

2 現状・背景

- 友好提携記念事業として4回目の訪問。

※訪問実績：友好提携締結(H26)、1周年(H27)、5周年(R1)

- 本年3月にグアナファト州知事をはじめとする10周年記念訪問団の受入を実施した。

3 概要

(1) 派遣者

知事、関係課職員

(2) 実施内容

ア メキシコ広島県人会との交流会への参加【10月19日（土）】

総勢106名が出席し、メキシコ広島県人会のこれまでの活動に感謝の意を伝えたほか、18名の高齢者表彰を実施した。また、本県が実施する在外県人会の後継者育成事業に参加した青少年や外務省のプログラムで本県の推薦によりメキシコシティに留学を行っている大学生など多くの関係者と交流を深めた。



イ メキシコオリンピック委員会訪問【10月20日（日）】

メキシコオリンピック委員会を訪問し、東京2020オリンピックで選手団の事前合宿を広島で受け入れたことを契機に制作された壁画の視察と選手団の派遣に関わった前会長及び現会長と面談を行った。

湯崎知事からは選手団の派遣に関係した方々への感謝の意を伝えたほか、友好の証として福山市内にメキシコ人画家による壁画が制作されたことや、オリンピックを契機とした本県とグアナファト州のスポーツ交流が継続していることを紹介し、意見交換を行った。



ウ 広島県・グアナファト州友好提携10周年記念行事などへの参加

(ア) グアナファト州知事との会談【10月21日（月）】

令和6年9月に就任したリビヤ・デニス・ガルシア・ムニョース・レド新州知事と会談を行い、湯崎知事から、知事就任へのお祝いを述べたほか、文化交流や青少年交流、在留邦人のための治安対策等、これまでの10年間の取組について振り返り、両県州の交流が一層活発化する取組を進めることを確認した。

ガルシア州知事からは、両県州で経済交流を中心に関係が強化され、様々な分野での交流が始まったことにより、絆が深まったとの発言があり、今後は文化、教育などの幅広い分野で更なる交流の強化を引き続き図ることで合意した。



(イ) 友好提携 10 周年記念レセプション (2024 広島フードフェスティバル後夜祭)

【10 月 20 日 (日)】

ガルシア州知事、州関係局長官、在レオン日本国総領事等、総勢約 80 名で、友好提携 10 周年を祝った。

レセプションでは、湯崎知事、ガルシア州知事ともに、この 10 年の間に、経済、教育、文化などの分野で両県州の交流が深まったことを振り返り、引き続き友好関係を維持、強化していくことを確認した。

また、広島から派遣された日本人シェフによる料理及びお好み焼きなどが提供され、広島の食の魅力を PR をした。



(ウ) 広島県・グアナファト州・グアナファト広島アミーゴ会・広島グアナファト親善協会 4 者宣言及び友好提携 10 周年記念オブジェ除幕式 【10 月 21 日 (月)】

本県、グアナファト州、広島県からグアナファト州に進出している企業で構成されるグアナファト広島アミーゴ会及び広島グアナファト親善協会が、友好と親善の絆を更に強化し、各々の取組を最大限支援することとして、相互の発展に寄与することを目的とした 4 者による宣言について、各代表者が署名した。

また、本年 3 月にグアナファト州から広島県へ寄贈を受けた友好提携 10 周年記念オブジェの返礼として、本県からも記念オブジェを贈呈した。



(エ) グアナファト州教育関係者・グアナファト大学との会談【10月21日（月）】

グアナファト州教育省副長官、グアナファト大学学長、グアナファト州青少年支援センター事務局長などと両県州のこれまでの教育分野での交流状況と今後の更なる交流の促進について確認を行ったほか、叡啓大学とグアナファト大学の国際交流協定締結式に参加した。



(オ) グアナファト州観光局長官等との会談及び視察【10月22日（火）】

グアナファト州観光局長官から、グアナファト州には2つの世界遺産とメキシコ独立運動の始まりとなった場所があり、海外からの観光客の誘致を積極的に行っているとの紹介を受け、世界遺産であるサン・ミゲル・デ・アジェンデ市と、独立運動の始まりの地とされるドローレス・イダルゴ市を視察した。

また、グアナファト州貿易振興調整機関より、グアナファト州はメキシコでのワイン製造発祥の地であることから、海外へのワイン輸出について力を入れており、日本へのワイン輸出も積極的に行いたいとの紹介を受けた。

本県からは県内のワイン及び日本酒のPRのため、生産状況を説明し、州政府関係者に広島県産ワインと日本酒の試飲を提供した。

エ セルバンティーノ国際芸術祭における神楽公演【10月21日（月）】

中南米最大級の国際芸術祭であるセルバンティーノ国際芸術祭において、広島県から派遣した神楽団による神楽公演を実施した。

神楽公演は、本芸術祭のメインステージであるアルホンディガ・デ・グラナディタス博物館屋外特設ステージで行われ、収容人数5,000人の会場が満席となり、会場外では立見客が出るほど多くの観客が集まり、公演終了後にはスタンディング・オベーションの榮譽に浴し、広島県が誇る文化芸術の魅力を十二分に披露した。



オ マツダメキシコ視察及び県内進出企業との意見交換【10月23日（水）】

グアナファト州で開業10周年を迎えたマツダメキシコを視察し、これまでの工場の稼働状況や人材の育成状況などについての説明を受け、工場の見学を行った。

また、広島県からグアナファト州及びその周辺地域に進出している企業で構成されるグアナファト広島アミーゴ会との意見交換を実施し、現在のグアナファト州及びその周辺地域での経済や人材確保、治安の状況等の現状と課題について意見が寄せられた。湯崎知事からは州知事との会談にて治安対策などの継続的な実施を確認した旨など説明を行った。



カ グアナファト日本人学校視察【10月23日（水）】

現在在籍する51名の児童のうち14名が広島出身者となっており、出身都道府県別で広島県が最も多いグアナファト日本人学校の視察を行った。

学校のセキュリティについては、正門では各生徒は顔認証により登校確認が行われ、州政府からは警察官の常駐等によるセキュリティ対策支援が行われている。

また、視察にはグアナファト州教育省長官及び経済局長官が同行し、学校周辺の安全対策の継続的な支援について確認した。



(3) 派遣日程

令和6年10月19日(土)～25日(金)

月日	主な行事内容	場所
10月19日 (土)	日本発/メキシコシティ着 ・メキシコ広島県人会との交流会	メキシコシティ
10月20日 (日)	・オリンピック委員会訪問 メキシコシティ発/グアナファト州レオン市着 ・友好提携10周年記念レセプション	メキシコシティ /レオン市
10月21日 (月)	・グアナファト州知事との会談 ・広島県・グアナファト州・グアナファト広島アミゴ会・ 広島グアナファト親善協会4者宣言 ・友好提携10周年記念オブジェ除幕式 ・グアナファト州議会訪問 ・グアナファト州教育関係者・グアナファト 大学との会談 ・セルバンティーノ国際芸術祭・神楽公演	レオン市 /グアナファト市
10月22日 (火)	・ドローレス・イダルゴ市視察 ・グアナファト州観光局長等との会談 ・サン・ミゲル・デ・アジェンデ市視察 ・州知事主催夕食会	グアナファト市 /ドローレス・イダルゴ市 /サン・ミゲル・デ・アジェンデ市
10月23日 (水)	・マツダメキシコ訪問 ・日本人学校視察 グアナファト州レオン市発/メキシコシティ着	サラマンカ市 /イラプアト市
10月24日 (木)	メキシコシティ発	-
10月25日 (金)	日本着	-

(4) 予算(単県)

43,166千円